

ヴァアイオリンと獨唱で以て、場内の空氣を沈靜にする必要があると云ふのだ。  
でそれが済んでから、新吉は脊虫の恰好で演壇に上つた。

黒い帽子を頭巾のやうに逆さまにかぶつてゐた。

右手には矢立を持つてゐる。

主事の福山が簡単な紹介をした。

オーバーの上へ毛布を袈裟掛にしてゐた。

『ダ

ダメイストのダガバジだ。

辻潤のかはりに東京から來たのだ。

キサマ達にダメの話しをしても解らん。

元より俺のダメはキサマ達のダメでもあるんだが、辻潤なんかにも解つてゐないのだ。

そしてシヤクソン氏の顱瘤とアインシュタインの細君に就いて、因果關係でも述べようと思ふ。

それでシヤクソン氏の顱瘤の症狀と、其の治療法を最初に述べても好いが、アインシュタイン